

下水道特別委員会

委員長／細野清身
副委員長／五十川省五
委員／北角正郎
森嶋和明
久保田重男
牧村隆
近岡斌
倉地幸子

7月4日開催

行政改革特別委員会

委員長／松岡雅子
副委員長／逢田弘子
委員／野網義一
小林春男
高橋守
安田正彦
松岡正彦
岩谷真海

第1回 平成17年5月9日

Q 今までの経過はどのよう
うであったか？

A 4月に職員に事務事業点
検の作成説明会を実施。
5月広報にまちづくり等に対する意見募集の記入用紙を配布し、
役場及び各公民館に提案箱を設置した。

A 行政と住民が協働体制で
町の将来像を構築していく
ための自律型行政運営システム
を作成し実施していく。

Q 今後どのように進めてい
くのか

A 公募も考え10名程度の委
員会を検討していく。

Q 行政改革推進委員会を設
置されるが、メンバーはどの
ようになるのか。

合計71件の提案があつた。

- 安心=10件
- 快適=7件
- 活力=6件
- 文化=10件
- 連帯=38件

自立型行政運営のため



各種補助金
20%カットについて

一律20%カットは責任回避
ではないか。今後、見直し
は考えているか。

A 補助金には団体の運営補
助、事業補助があり、今後
皆様と議論を深め検討する。補
助団体でもこの際、検討してい
ただきたい。

第2回 平成17年6月16日

Q 現在までの提案書の集計
状況は。

A 途中経過として6月10日
現在、「まちづくり5つの
キーワード」別に集計した。

Q 提案書に対する今後のと
りくみ、実施状況を公表
されたい。

A 6月末で集約を行い、すぐ
にできるものは9月の補正
予算で対応する。公表は町報で
行う。尚、提案箱は今後もそ
まま設置されます。

Q 提案書に對して第三者機
関の設置をされたい。

A 一般公募を含む30名、5つ
の分科会を形成、検討し
ていく。



〈町内13箇所に設置されている提案箱〉